令和　８年（ケ）第　　３８号

期　間　入　札　の　公　告

令和　８年１１月１８日
甲府地方裁判所民事部執行係
裁判所書記官　竹　内　大　輔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　８年１２月　３日　午前　８時３０分から 令和　８年１２月１０日　午後　５時００分まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１２月１７日　午前１０時００分 甲府地方裁判所売却場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　９年　１月１４日　午前１０時００分 甲府地方裁判所民事部執行係
特別売却実施期間	令和　８年１２月１８日　午前　９時３０分から 令和　８年１２月２２日　午後　４時３０分まで	
買受申出の保証の提供方法	下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 （２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，株式会社商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託締結証明書	
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）	☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月１８日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括売却	買受申出保証額（円）	令和８年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	6, 480, 000 5, 184, 000	一括	1, 296, 000	70,656 ~~0~~	0
1	1, 300, 000				
2	5, 180, 000				
備考					

令和　８年（ケ）第　　３８号

物　件　目　録

１　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷

　　地　　番　　２８番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　２１０．７３平方メートル

２　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷　２８番地１

　　家屋　番号　　２８番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレートぶき２階建

　　床　面　積　　１階　５８．８９平方メートル
　　２階　３４．７８平方メートル

令和　８年（ケ）第　　３８号

物　件　明　細　書

令和　８年　８月１３日
甲府地方裁判所民事部執行係
裁判所書記官　竹　内　大　輔

1　不動産の表示
【物件番号１，２】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号１，２】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号２】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
【物件番号１】
北方隣地（地番４８５番１など）との境界が不明確である。

《注　　意　　書》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

令和　８年（ケ）第　　３８号

物　件　目　録

１　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷

　　地　　番　　２８番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　２１０．７３平方メートル

２　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷　２８番地１

　　家屋　番号　　２８番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレートぶき２階建

　　床　面　積　　１階　５８．８９平方メートル
　　２階　３４．７８平方メートル

令和８年（ケ）第３８号

令和　８年　６月１０日受理
令和　８年　７月　２日提出

現況調査報告書

甲府地方裁判所
執行官　福田行宏　印

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

総丁数 １９ 枚

令和　８年（ケ）第　　３８号

物　件　目　録

１　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷

　　地　　番　　２８番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　２１０．７３平方メートル

２　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷　２８番地１

　　家屋　番号　　２８番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレートぶき２階建

　　床　面　積　　１階　５８．８９平方メートル
　　２階　３４．７８平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	南アルプス市下今井２８番地１
土地	物件 1
現況地目	■宅地（物件 １） □公衆用道路（物件　　） □　　（物件　　）
形状	（概ね）土地建物位置概略図のとおり
占有者及び占有状況	■土地所有者（●A●●）　　□その他の者 上記の者が本土地上に，主に下記建物を所有して占有している。 □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	１　登記記録によると，近隣宅と併せて，平成１７年頃から数年にかけて，甲斐市内の不動産会社が宅地分譲している。当該住宅街の周りには，果樹園や事業所等が存する環境にある。 ２　北側で接する公図上の道（アカミチ）は，外観上，道路としては現認できず北方隣地（４８５－１など）側との境界関係は判然としていない（写真８）。
建物	物件 2
種類，構造及び床面積の概略	■公簿上の記載と概ね同一である。 （間取図のとおり中２階部分が存する。１階の収納庫と，中２階の和室等は同じ広さであるところ，収納庫は現況床面積に算入しない一方で，和室等は算入するため，現況は，公簿上の床面積と概ね同一である。） □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物　□附属建物）。 □種類：　□構造：　□床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある　種類：／構造：／床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者（●A●●）　　□その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として居住・占有している。 □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）

その他の事項	大手ハウスメーカーによって，平成１９年７月（登記上の表示）に建築された電化住宅であり，電気給湯機・ＩＨクッキングヒーター等が付帯している。
執行官保管の仮処分	■ない □ある　┌　　地方裁判所　　支部　令和　　年（　）第　　号 　　└ 保管開始日　令和　　年　　月　　日
土地建物の位置関係	（概ね）土地建物位置概略図のとおり

関係人の陳述等

陳述者 （当事者等との関係）	陳述内容等
●A●● （所有者）	1　本件建物には，所有者である私と，私の家族が居住しています。 2　室内で５匹の猫を飼育しており，壁・柱などに引っかき傷が散見されます（写真１０などの箇所）。 3　本件建物が天災の被害に遭った記憶は，とくにありません。 4　分譲住宅街の一画にあり，境界関係は明瞭ですので，隣地所有者等との間の境界トラブルは，これまでありませんでした。

調査の経過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年6月15日（月） 9：20－9：30	当庁執行官室	登記情報取得請求（電子申請）
8年6月15日（月） 11：00－12：00	物件所在地 （１回目）	現地確認（全戸不在），室外写真撮影 ●A●●宛て現況調査期日等通知（差置）
8年6月26日（金） 15：00－16：00	物件所在地 （２回目）	現況調査，写真撮影 ●A●●と面談 ＜評価人同行＞

（特記事項）

■　令和　8年　6月26日

現況調査期日等通知書の差置後も，●A●●らからの事前連絡はなく，目的物件は全戸不在で施錠されている可能性があったので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

□　令和　　年　　月　　日

目的物件は不在で施錠されていたので，立会人　　を立ち会わせ，技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

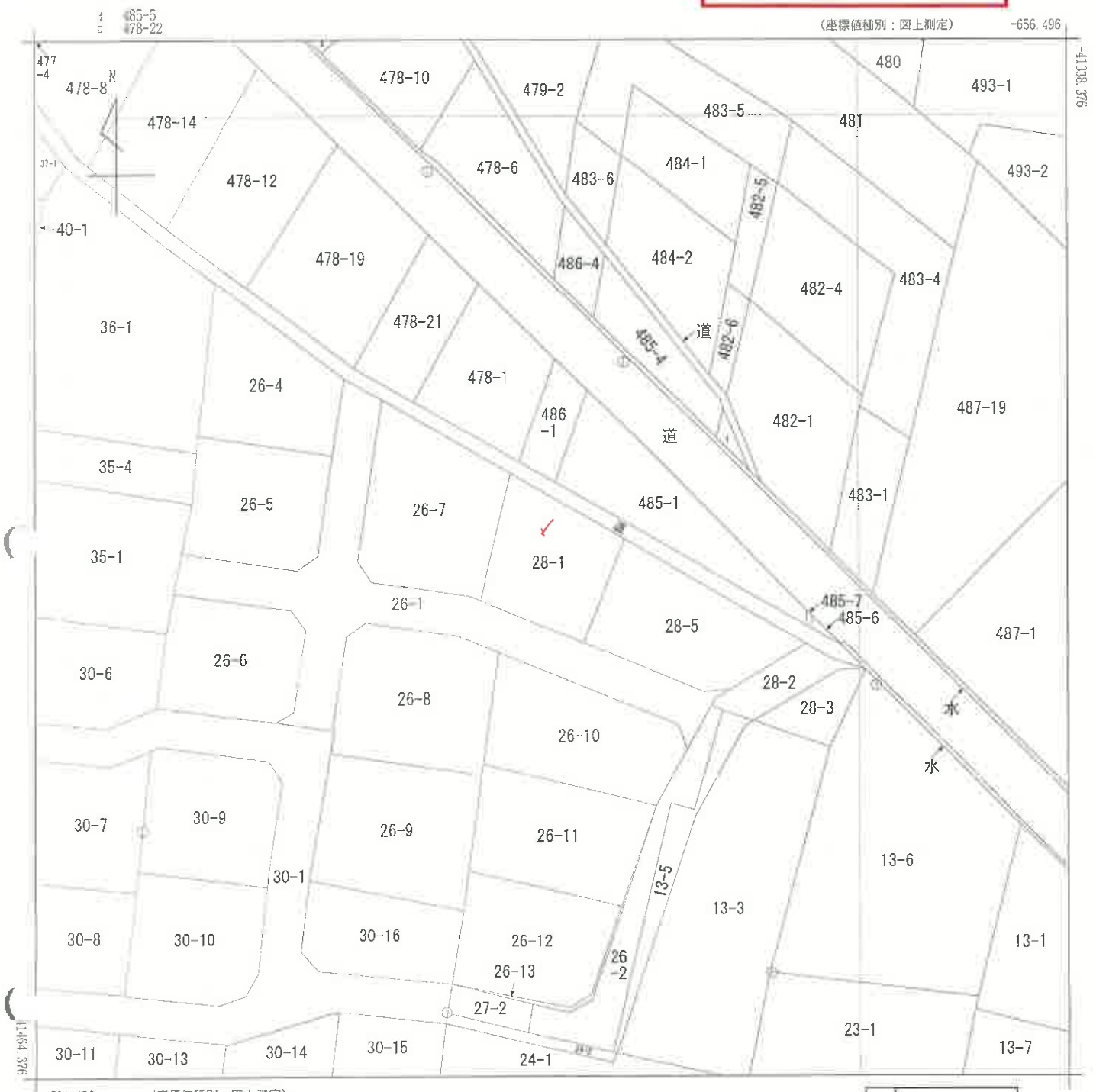
□　令和　　年　　月　　日

休日・夜間執行許可の提示をした。

□

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

A３判をＡ４判に縮小



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	下今井

請求部分	所在	南アルプス市下今井字古屋敷				地番	28番1		
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	Ⅷ	分類	地図(法第１４条第１項)	種類	地籍図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(甲府地方法務局管轄)

令和8年4月27日

東京法務局

請求番号：8-1

登記官

(1/1)

(5 枚目)

登記年月日：平成19年8月7日

281193

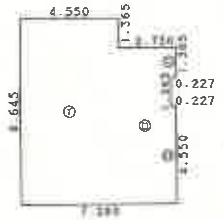
各階平面図

家屋番号	28番1
建物の所在	南アルプス市下今井字古屋敷28番地1

建物図面 各階平面図

平成弐九年八月七日 登記

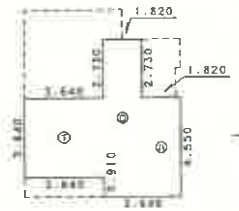
1階



求積表

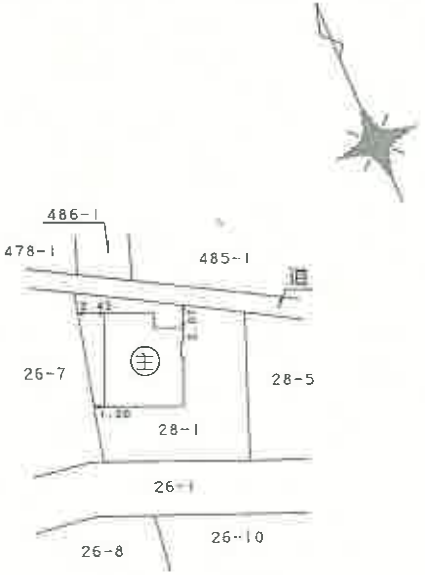
㋐	8.645 × 4.550 =	39.334750
㋑㋒	7.280 × 2.503 =	18.221840
㋓	4.550 × 0.227 =	1.032850
㋔	1.365 × 0.227 =	0.309855
合計		58.899295
床面積		58.89 ㎡

2階



求積表

㋐	3.640 × 3.640 =	13.249600
㋑㋒	7.280 × 1.820 =	13.249600
㋓	4.550 × 1.820 =	8.281000
合計		34.780200
床面積		34.78 ㎡



単位はメートル

作成者	作成)	縮尺	1/250
申請人		縮尺	1/500

(日調連12)

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

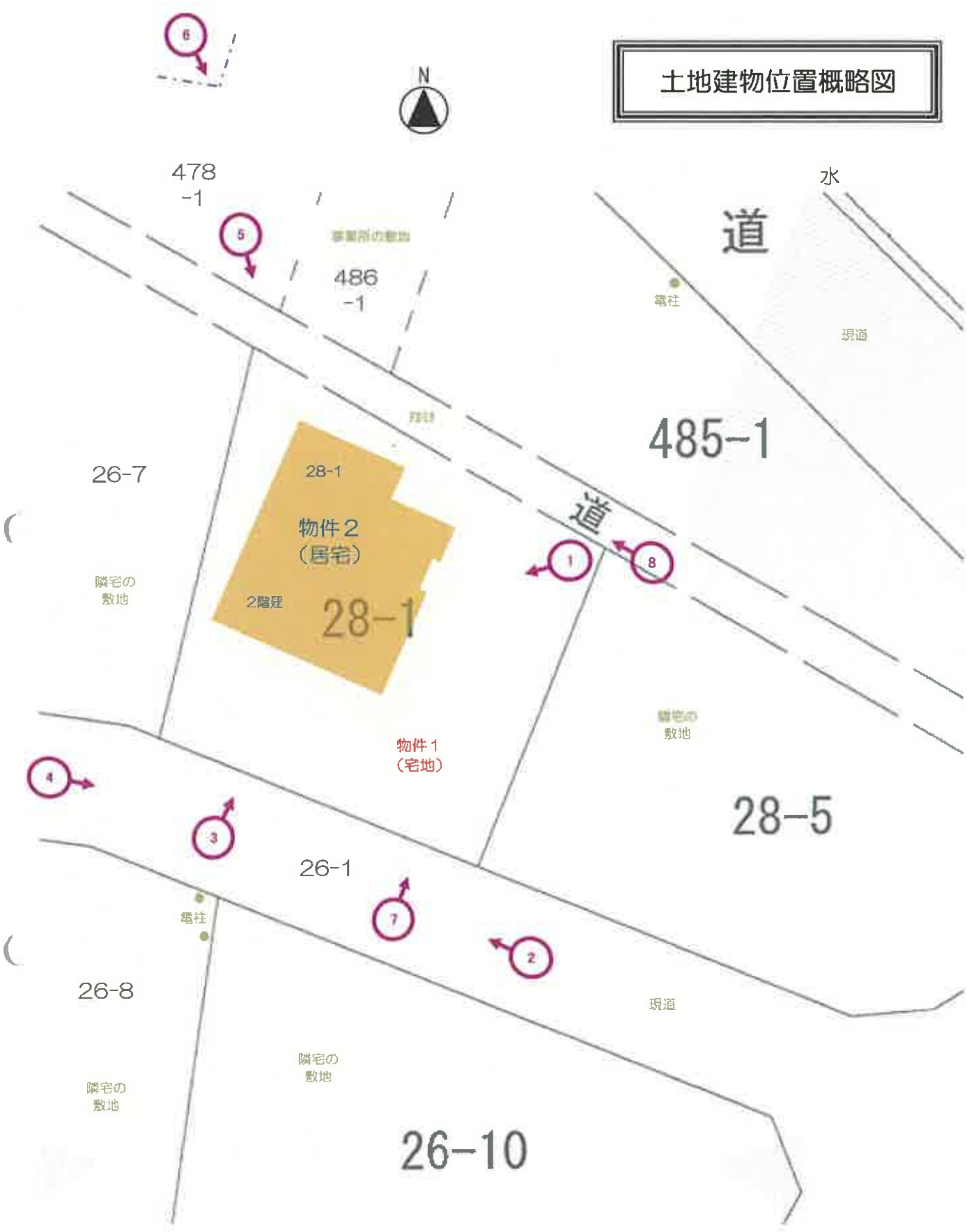
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(甲府地方法務局管轄)
令和8年4月27日 東京法務局
登記官

(6枚目)

A3判をA4判に縮小

請求番号：8-3

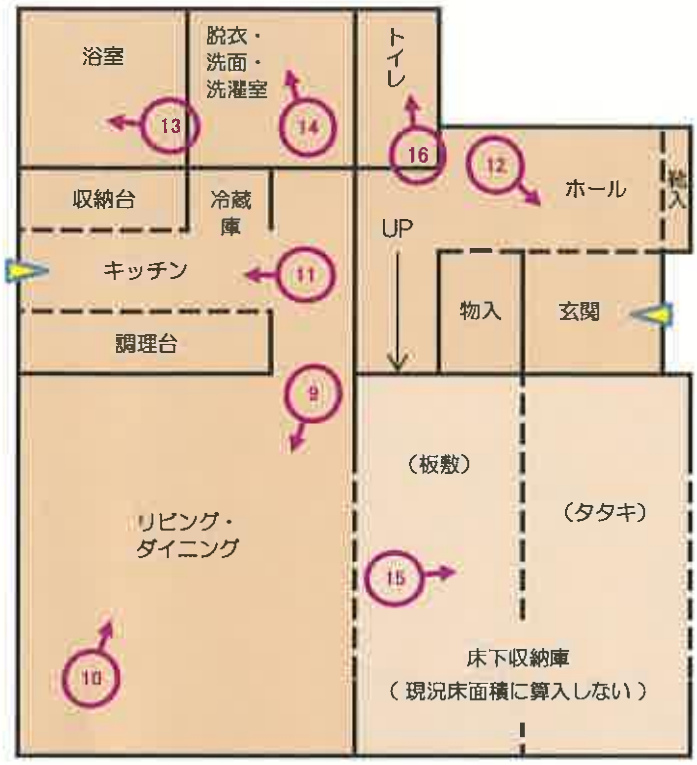
土地建物位置概略図



【申立外の近隣地（８筆）を表示】

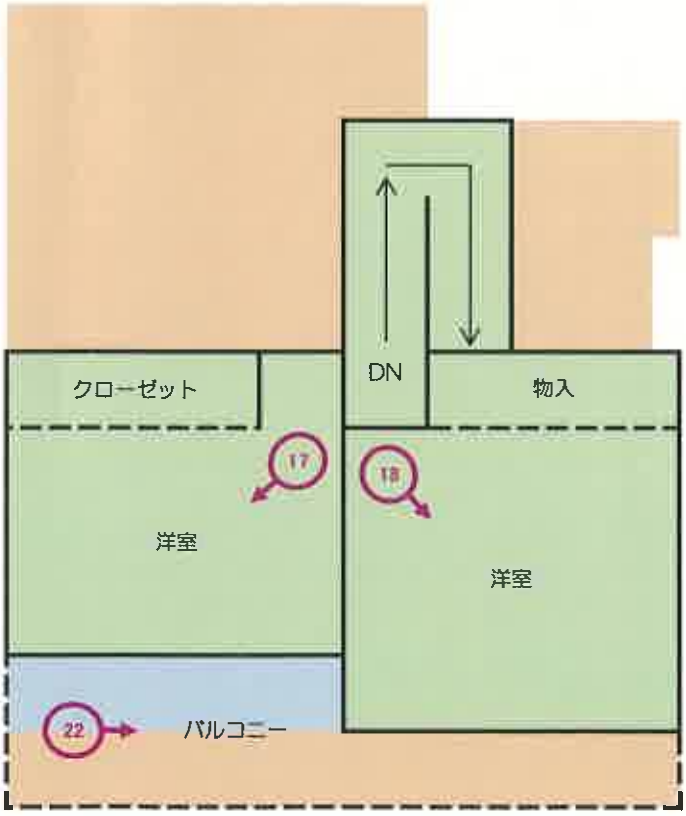
間取図（物件２）

【１階】

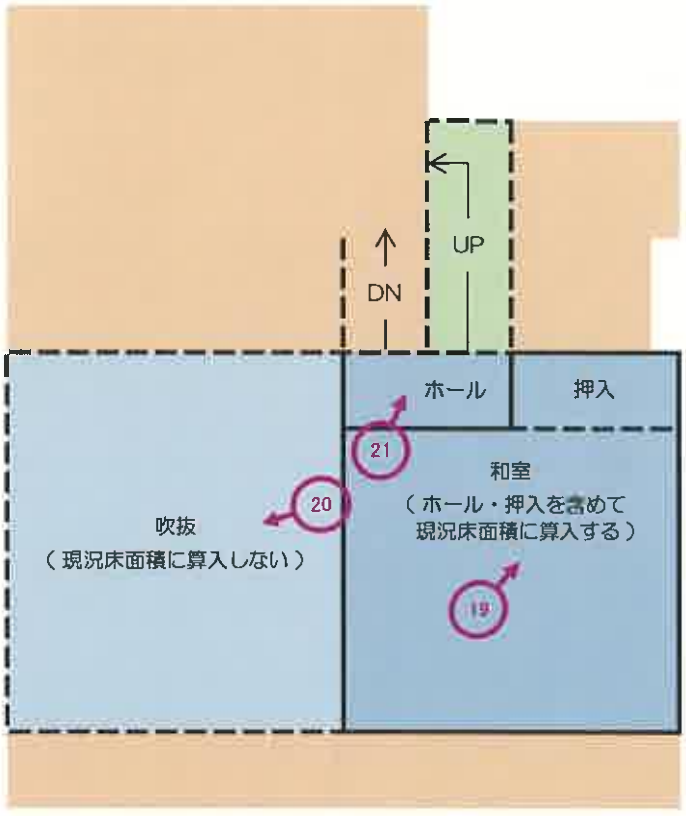


写真撮影
位置・方向





【２階】



【中２階】

写真

1



玄関側 近景

2



接道状況

写真

3



現道側 近景

4



接道状況

写真

5



6

裏側 近景

6



裏側 遠景（本件建物と 現道との間の平面地は 隣地（ 485-1など ）

写真

7

敷地内の状況



収納庫（写真１５）の外扉

8



裏側で隣接する公図上の道（アカミチ・大凡は点線内の範囲）の状況

写真

1階 リビング・ダイニング

9



10





猫の引っ掻き傷

1階 リビング・ダイニング（奥にキッチンあり）

写真

11

1階 キッチン



12



1階 玄関ホール

写真

1階 浴室

13



14



1階 脱衣・洗面・洗濯室

写真

15



（中２階和室の床下の）１階 収納庫（現況床面積には算入しない・奥は 写真７の外扉）

16



１階 トイレ

写真

17



2階 洋室

18



2階 洋室

写真

19



中2階 和室

20



中2階 吹抜から見た 階下のリビング・ダイニング

写真

中２階 階段ホール

21



22



２階 バルコニー

競第　　1086号
令和 8年（ケ）第　　38号
令和 8年 6月26日　現地調査
令和 8年 7月 6日　評　　価

甲府地方裁判所　民事部　　御中

評　　価　　書

【物件1、2】

評価人　　不動産鑑定士
本澤 英史

第１　評価額

一　括　価　格	
金 ６，４８０，０００円	
内　訳　価　格	
物件1（土地）	金　１，３００，０００円
物件2（建物）	金　５，１８０，０００円

１　一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
２　内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
３　物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第２　評価の条件

１　本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

２　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

３　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

４　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法５８条４項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第３　目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登　記	現　況
1	所在 地番 地目 地積	後記物件目録記載のとおり	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	後記物件目録記載のとおり	特記事項記載のとおり
特記事項			
・占有関係は現況調査報告書のとおり。 ・物件2建物は公簿上2階建となっているが、現況は1階、中2階、2階となっている。 床面積については、1階東側の収納部分については天井高から床面積には参入されず、その真上の中2階の和室等が床面積に算入され、公簿上の床面積計93.67㎡と現況延床面積93.99㎡(ハウスメーカー図面)で概ね近似している。 なお、ハウスメーカーによる施工面積には蔵面積や吹抜面積等も入って164.37㎡となっている。			

令和　8年（ケ）第　　３８号

物　件　目　録

１　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷

　　地　　番　　２８番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　２１０．７３平方メートル

２　所　　在　　南アルプス市下今井字古屋敷　２８番地１

　　家屋　番号　　２８番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレートぶき２階建

　　床　面　積　　１階　５８．８９平方メートル
　　２階　３４．７８平方メートル

第４　目的物件の位置・環境等

１　土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR身延線「常永」駅北西方道路距離約5.5km、同線「小井川」駅北西方道路距離約5.7kmに位置する。	
付近の状況	中小規模一般住宅を中心とした住宅地域	
主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分	非線引都市計画区域
	用途地域	未指定
	建ぺい率	指定 70%
	容積率	指定 200%
	防火規制	なし
	その他の規制	その他評価に影響を与える重要な規制はない。
画地条件	地積　：210.73㎡(登記地積) 形状　：ほぼ台形地 間口　：南側約13.5m 奥行　：約14m 地勢　：ほぼ平坦地	
接面道路の状況	南側を現況幅員約5m舗装市道若草936号線(建築基準法第42条1項1号)とほぼ等高に接面し、北東側を公図上幅約1.8m道路(現況は北東側隣接地<486-1外>と一体としてアスファルト舗装された一面地を形成しており境界不分明。建築基準法の道路ではない)から約0.5m高く接面する二方路画地である(二方路の効用はない)。	
土地の利用状況等	物件2の建物等の敷地として利用されている。 建物の配置は現況調査報告書添付の「土地建物位置概略図」のとおり。	
供給処理施設	上水道　：あり ガス　：なし 下水道　：なし (注)「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。	
特記事項	・周知の埋蔵文化財包蔵地の「古屋敷」遺跡に該当し、建築等を行う際には文化財保護法第93条の届出を要する。 ・土砂災害警戒区域等の指定はない。 ・重ねるハザードマップの洪水浸水想定区域0.5～3.0mに該当する。	

2　建物の概況及び利用状況（物件2）

区　　分	主たる建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）　：平成19年7月28日新築 経過年数　：約19年 経済的残存耐用年数　：約11年
仕　　様	構　造　：木造 屋　根　：スレートぶき 外　壁　：サイディング等 内　壁　：クロス等 天　井　：クロス等 床　：フローリング、畳等 設　備　：オール電化、エコキュート、IHクッキングヒーター、給排水設備、空調設備等
床面積（現況）	「第３　目的物件」欄記載のとおり。
現況用途等	階層　：地上2階建て 現況用途　：居宅 間取り　：現況調査報告書添付の「間取図」のとおり。
品　　等	やや優る（ミサワホーム施工）
保守管理の状態	やや劣る（下記特記事項参照）
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特記事項	・室内で猫5匹を飼育している。 ・浴室、洗面台及びベランダに黒カビが目立つ。 ・リビングダイニングに猫のひっかき傷が複数あり（壁に体を伸ばして爪を研ぐ位置に沿って）、2階東側洋室は猫専用部屋のように使用されやや汚れがあるものの、全般的に猫傷以外でのクロス等の状態は経年を考慮しても劣化が少ないように見える。

第５　評価額算出の過程

Ⅰ　積算価格の試算

１　基礎となる価格及び評価額（一括価格）の判定

①　建付地価格（物件1）

物件1の標準画地価格を算出し、これに建付減価等を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 （円／㎡） ア	個別 格差 イ	地積 （㎡） ウ	建付減価 エ	建付地価格 （円） ア×イ×ウ×エ
1	21,800	1.05	210.73	1.00	4,820,000

ア　標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示　南アルプス-5

公示価格		時点修正	標準化補正	地域格差	標準画地価格
19,700円／㎡	×	99.8／100×	100／100×	100／90	≒ 21,800円／㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：街路条件▲5 環境条件▲5

(100%-5%)×(100%-5%)≒90%

イ　個別格差：方位＋5

ウ　地積：登記数量による。

エ　建付減価：必要なし

②　建物価格（物件2）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 （円／㎡） ア	現況延床 面積（㎡） イ	現価率 ウ	建物価格 （円） ア×イ×ウ
2	220,000	93.67	0.29	5,980,000

ウ　現　価　率

経過年数19年、経済的全耐用年数30年、経済的残存耐用年数11年、
観察減価及び中古建物の市場性減価20%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・　現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(経済的残存耐用年数11年／経済的全耐用年数30年)}×(1－観察減価20%)≒0.29

2　個別価格の査定

①　土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	4,820,000	0.55 法定地上権	2,650,000

イ　土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

②　内訳及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	積算価格 (円) ア±イ	構成比
1	4,820,000	−2,650,000	2,170,000	20.1
2	5,980,000	+2,650,000	8,630,000	79.9
合計	10,800,000		10,800,000	100.0

Ⅱ　収益価格の試算

（純収益を還元利回りで還元する方法による）
収益価格は、総収益から総収益に費用率を乗じた総費用を控除して求めた純収益を還元利回りで還元して求めた。

総収益 （円） ア	純収益 （円） イ	家賃等 補正 ウ	還元利回り エ	その他 補正 オ	収益価格 （円） イ×ウ÷エ×オ
1,252,750	801,760	1.00	10.0%	1.00	8,020,000

ア　総収益　：年額支払賃料　月額100,000円×12ヵ月　＝　1,200,000円
敷金運用益　100,000円×2ヵ月×1%　＝　2,000円
礼金　100,000円×0.5075　＝　50,750円
※期間2年、運用利回り1%の年賦償還率
敷金2ヵ月、礼金1ヵ月、賃料に駐車場代込想定
総収益　1,252,750円

イ　純収益　：費用率を総収益の36%と査定
1,252,750円×(1-0.36)　＝　801,760円

ウ　家賃等補正　：不要と判断した。

エ　還元利回り　：一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準とし、当該不動産の個別性を考慮して査定した。

オ　その他補正　：不要と判断した。

なお、賃料その他の賃貸条件は想定されたものであり、競売による売却後の現実の賃貸借は特定の当事者間の契約行為によるものであるため、必ずしも想定賃貸条件に符合する内容が実現するものとは限らない。

Ⅲ　評価額の決定

1　試算価格の調整

以上により積算価格、収益価格が得られた。本物件は自己利用を目的とした居宅であり、賃貸には不向きで収益性は低い。収益価格は賃貸借を想定して求めたものであるが、賃料や利回り等の流動的要素や費用の不確定要素が多く介在する。よって、積算価格を以って、調整後の価格を下記のとおり決定した。

	占有減価修正前 試算価格(円) ア	占有 減価修正 イ	試算価格 (円) ア×イ
①　積算価格	10,800,000	1.00	10,800,000
②　収益価格	—	—	8,020,000
③　調整後の価格			10,800,000

イ　占有減価修正：必要なし

2　評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施し、評価額を下記のとおり求めた。

調整後の価格 (円) ア	市場性 修正 イ	競売市 場修正 ウ	評価額 (円) ア×イ×ウ
10,800,000	1.00	0.60	6,480,000

イ　市場性修正　：必要なし
ウ　競売市場修正：0.60(評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した)

3　内訳価格の判定

番号	評価額 (円) ア	構成比 イ	内訳価格 (円) ア×イ
1	6,480,000	20.1%	1,300,000
2	6,480,000	79.9%	5,180,000
一括価格（合計）			6,480,000

第６　参考価格資料

１地価公示価格　南アルプス-5
所　　在：山梨県南アルプス市下今井字北原726番
地　　目：宅地
価　　格：19,700円／㎡
位　　置：JR身延線「東花輪」駅約6kmに位置する。
価格時点：令和 8年 1月 1日
地　　積：588㎡
供給処理施設：水道
接面街路：南西4m市道
用途指定等：非線引都市計画区域 未指定（建蔽率70%、容積率200%）
地域の概要：農家住宅を中心に一般住宅等も見られる住宅地域

第７　附属資料

位置図
公図写
地積測量図写
建物図面・各階平面図写

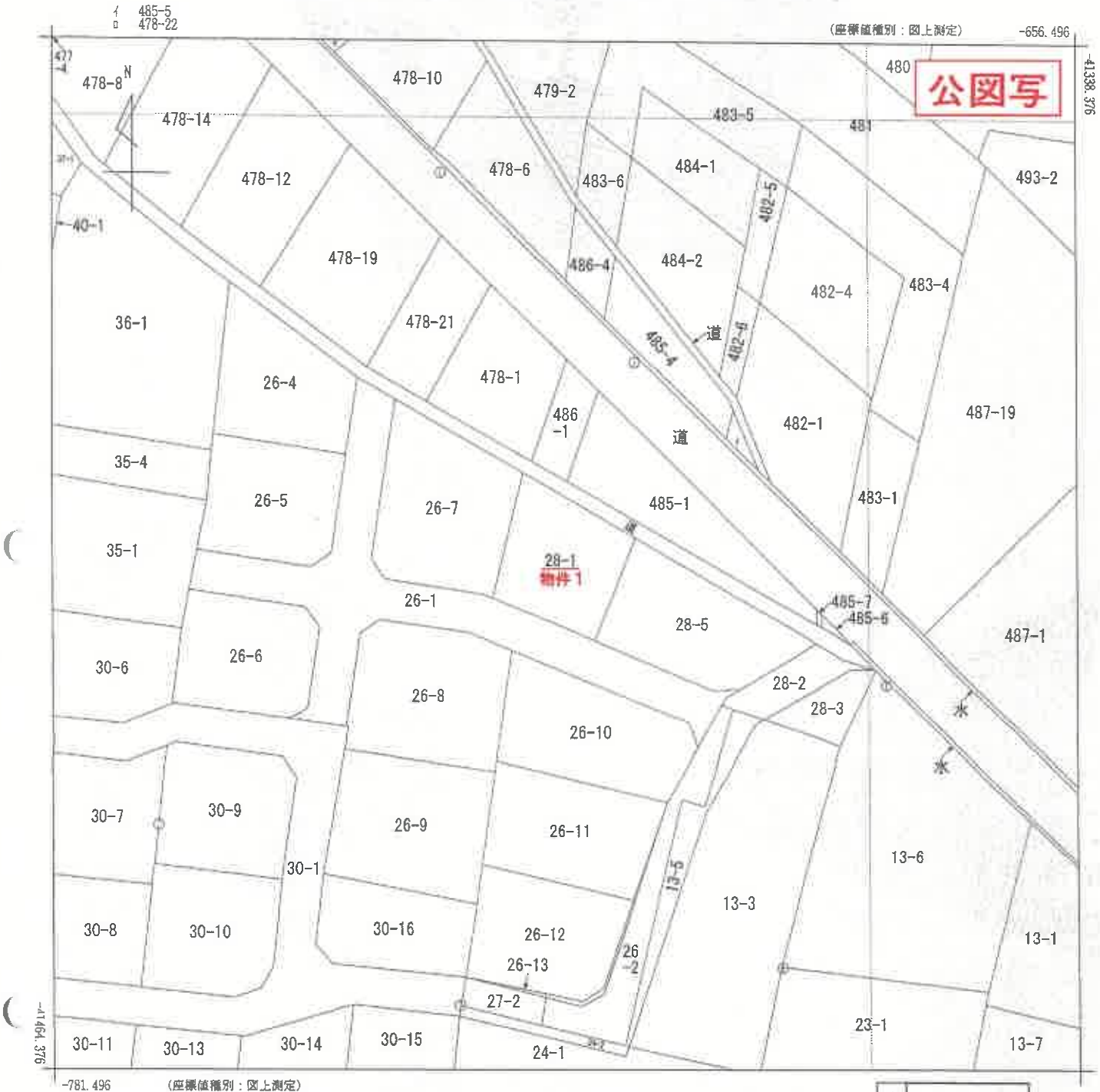
以　上



縮尺：1 / 10,000

地理院タイル（国土地理院）を利用して作成

0 250 500m



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	下今井

請求部分	所在	南アルプス市下今井字古屋敷			地番	28番1		
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	Ⅷ	分類	地図(法第１４条第１項)	種類	地籍図
作成年月日				備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(甲府地方法務局管轄)

令和8年4月27日

東京法務局

請求番号：8-1

登記官 [redacted]

(1/1)

A4判に縮小

登記年月日：平成18年8月11日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（甲府地方法務局管轄）
令和8年4月27日　東京法務局
登記官
[redacted]

118278

地積測量図

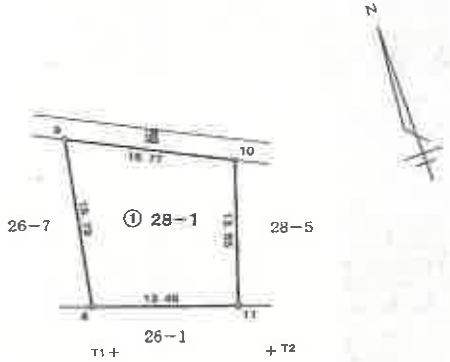
地番	28－1 物件1
土地の所在	南アルプス市下今井字古屋敷

平成弐八年八月壱壱日登記

求積表

地番	① 28－1			
NO	Xn	Yn	Yn+1－Yn－1	Xn・(Yn+1－Yn－1)
8	104.735	99.534	－9.911	－1038.028585
9	120.279	102.316	18.695	2032.113705
10	113.168	116.429	9.911	1121.608048
11	100.280	112.227	－18.695	－1694.230600
			合計	421.462568
			合計面積	210.7312840
			地積	210.73 ㎡

引照点		
NO	X座標	Y座標
T1	100.000	100.000
T2	95.244	113.855



筆界点	境界標の種類
○	金属鋲

測地系	任意座標

（日調連9）

作成者 [redacted]　（平成18年7月26日作成）

申請人 [redacted]

縮尺 1／500

（日本土地家屋調査士会連合会用紙）

請求番号：8-2

A4判に縮小

登記年月日：平成19年8月7日

281193

各階平面図

建物図面
~~各階平面図~~

家屋番号	28番1 物件2
建物の所在	南アルプス市下今井字古屋敷28番地1

平成参九年八月七日 登記

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（甲府地方法務局管轄）
令和8年4月27日 東京法務局
登記官

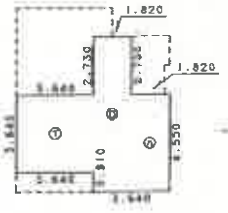
1階



求積表

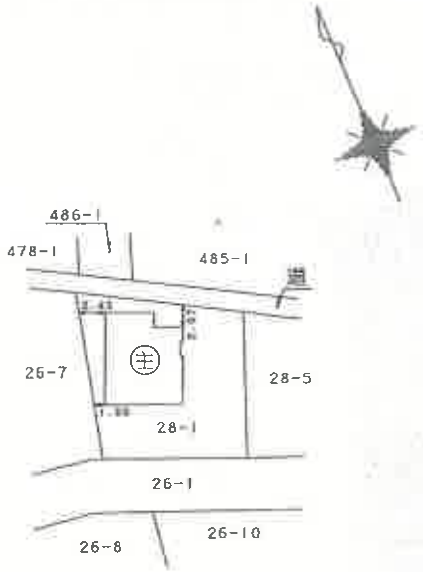
㋐	8.645 × 4.550 =	39.334750
㋑	7.280 × 2.503 =	18.221840
㋒	4.550 × 0.227 =	1.032850
㋓	1.365 × 0.227 =	0.309855
合計		58.899295
床面積		58.89 ㎡

2階



求積表

㋐	3.640 × 3.640 =	13.249600
㋑	7.280 × 1.820 =	13.249600
㋒	4.550 × 1.820 =	8.281000
合計		34.780200
床面積		34.78 ㎡



単位はメートル

作成者	[redacted]	縮尺	1/250
申請人	[redacted]	縮尺	1/500

（日本土地家屋調査士会連合会用紙）

請求番号：8-3

A4判に縮小